

優勝したSPARKメンバー
(創価大安田ゼミ提供)



「スーパーの万引き対策」発表 創価大生がプレゼン大会優勝

創価大学経営学部・安田賢憲教授のゼミ生は、学生が研究成果を発表する全国的なプレゼン大会で、「万引き対策」をテーマに予選・本選を勝ち抜き優勝した。

同ゼミ生は「SPARK(スパーク)」というチーム名で11月30日、創価大(東京都八王子市)で開催された予選「インナー大会・プレゼン部門」(主催Ⅱ日本学生経済ゼミナール関東部会)に出場。深刻化しているスーパーマーケットでの万引き問題について教育動画を使得発表し最優秀賞となった。動画の内容は①防犯の目的②万

引き犯の特徴③犯行の手口と傾向④従業員がすべき行動——で構成。制作には日本万引防止システム協会(JEAS・東京都新宿区、稲本義範会長) 会員が協力した。

「SPARK」は12月13日、関西大学(大阪府吹田市)で開催された本選「インナー大会・プレゼン部門」(主催Ⅱ日本学生経済ゼミナール)でも最優秀賞となり、予選を含めた参加84チームの中で第1位の快挙となった。

チームリーダー・渡辺大翔さんは「多くの方のご支援とメンバーの献身のおかげです」と語った。